



山口市

報道資料

平成29年4月28日

1 件 名	平成29年度「日本遺産」認定の結果について
2 日 時	平成29年4月28日（金）
3 内容の解禁日時	文化庁からの事前連絡により解禁日時が下記のとおりとなっておりますので、よろしくお願いします。 ジ・オ・テレビ 平成29年4月28日（金）14時30分 新 聞 平成29年4月29日付け朝刊
4 内 容	○ 文化庁が全国各地域の歴史的魅力のあるストーリーの認定を進める「日本遺産」について、萩市・山口市・防府市の3市連携によるストーリーを作成し、認定申請した件について、本日、文化庁から結果の発表がありましたので下記によりお知らせいたします。 （1）申請者 萩市・山口市・防府市 （3市共同で申請） （2）申請タイトル 古代「防府」・中世「山口」・近世「萩」から幕末維新につながる 都市遺産群～自分の足で巡る時間旅行の道『萩往還』～ （3）結果 不認定 （4）市長コメント 別紙のとおり 【参考】 ・認定 17件（別紙のとおり） ・申請件数 79件 ※詳細につきましては、文化庁から平成28年4月28日（金） 付けで報道発表されています。
5 出 席 者	
6 問い合わせ	山口市ふるさと創生部文化交流課（担当：河村、横沼） 山口市亀山町2番1号 電話 083-934-2717

文化庁日本遺産審査委員会の審査結果を受けて

萩市及び防府市との共同で文化庁へ申請しておりました、「古代「防府」・中世「山口」・近世「萩」から幕末維新につながる都市遺産群～自分の足でめぐる時間旅行の道『萩往還』～」について、この度の日本遺産審査委員会における審査の結果、日本遺産への認定がなされなかったことについては、誠に残念な結果と受け止めております。

この度の申請は、時代性が異なる多くの遺産を、3市に跨る歴史の道「萩往還」でつなぐストーリー構成といたしたものでございまして、共同申請の取組みを通じまして、歴史・文化遺産の活用を進めていく上で、情報や課題の共有をはじめ、お互いに得られた成果は大きなものがあつたと感じております。

今後の日本遺産に関する取り組みにつきましては、地域の歴史・文化遺産を斬新で興味深いストーリー構成で広く発信していくという制度の趣旨を踏まえ、共同申請者であります萩市及び防府市と引き続き研究を進めますとともに、地元の関係団体等の御意見を頂きながら、検討してまいりたいと考えております。

山口市長 渡 辺 純 忠

平成29年度「日本遺産(Japan Heritage)」認定一覧

番号	都道府県名	申請者 (◎印は代表自治体)	ストーリーのタイトル
1	北海道	江差町	江差の五月は江戸にもない ―ニシン繁栄が息づく町―
2	山形県、北海道、青森県、秋田県、新潟県、石川県、福井県	◎酒田市(山形県)・函館市・松前町(北海道)・鰺ヶ沢町・深浦町(青森県)・秋田市(秋田県)・新潟市・長岡市(新潟県)・加賀市(石川県)・敦賀市・南越前町(福井県)	荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～
3	山形県	鶴岡市	サムライゆかりのシルク 日本近代化の原風景に出会うまち鶴岡へ
4	埼玉県	行田市	和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田
5	滋賀県、三重県	◎甲賀市(滋賀県)・伊賀市(三重県)	忍びの里 伊賀・甲賀―リアル忍者を求めて―
6	京都府	◎京都府(宮津市、京丹後市、与謝野町、伊根町)	300年を紡ぐ絹が織り成す丹後ちりめん回廊
7	大阪府、奈良県	◎大阪府(大阪市、堺市、松原市、羽曳野市、太子町)、奈良県(葛城市、大和高田市、橿原市、桜井市、明日香村)	1400年に渡る悠久の歴史を伝える「最古の国道」～竹内街道・横大路(大道)～
8	兵庫県	◎朝来市・姫路市・福崎町・市川町・神河町・養父市	播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道～資源大国日本の記憶をたどる73kmの轍～
9	和歌山県	◎和歌山県(和歌山市、海南市)	絶景の宝庫 和歌の浦
10	和歌山県	湯浅町	「最初の一滴」醤油醸造の発祥の地 紀州湯浅
11	島根県	出雲市	日が沈む聖地出雲 ～神が創り出した地の夕日を巡る～
12	岡山県	倉敷市	一輪の棉花から始まる倉敷物語 ～和と洋が織りなす繊維のまち～
13	岡山県、福井県、愛知県、滋賀県、兵庫県	◎備前市(岡山県)・越前町(福井県)・瀬戸市・常滑市(愛知県)・甲賀市(滋賀県)・篠山市(兵庫県)	きつと恋する六古窯 ―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―
14	高知県	◎安田町・奈半利町・田野町・北川村・馬路村	森林鉄道から日本一のゆずロードへ ―ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化―
15	福岡県、山口県	◎北九州市(福岡県)・下関市(山口県)	関門“ノスタルジック”海峡 ～時の停車場、近代化の記憶～
16	熊本県	◎山鹿市・玉名市・菊池市・和水町	米作り、二千年にわたる大地の記憶 ～菊池川流域「今昔『水稻』物語」～
17	大分県	◎中津市・玖珠町	やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく



山口市

参 考

報 道 資 料

平成29年2月2日

1	件 名	日本遺産の認定申請について
2	日 時	
3	場 所	
4	内 容	文化庁が全国各地域の歴史的魅力のあるストーリーの認定を進める「日本遺産」について、本市としても特色ある文化財等の活用を図っていく観点から、萩市・山口市・防府市の3市連携によるストーリーを作成し、日本遺産への認定申請を行いました。 ① 申請者及び申請タイプ 萩市、山口市、防府市 / シリアル型（地域連携型） ② 認定を目指すタイトル 古代「防府」・中世「山口」・近世「萩」から幕末維新につながる都市遺産群 ～自分の足で巡る時間旅行の道『萩往還』～ ③ ストーリーの骨子 ○本州最西端の地で瀬戸内海から日本海へ南北に連なる3つの都市、防府市・山口市・萩市。古代・中世・近世の政治都市として繁栄し、今も時代背景を色濃く残した物語や文化が息づいている。 ○わずか 53km という短い街道「萩往還」で結ばれた三都市は、幕末維新期においては維新の志士たちがこの街道を往来しながら近代国家の夜明けを模索し、長州藩が繰り広げる数々の討幕運動の舞台にもなった。 ○三都市を旅することで、古代から幕末明治維新まで、コンパクトな日本史のタイムトラベルを楽しむことができる。 ④ 主な構成文化財（抜粋） 萩城跡、萩城下町、旧萩藩校明倫館（以上萩市）、山口城跡・旧藩庁門、十朋亭、瑠璃光寺五重塔（以上山口市）、車塚古墳、周防国衙跡、防府天満宮大専坊跡（以上防府市）、萩往還関連（唐樋札場跡、六軒茶屋跡、三田尻御茶屋旧構内『英雲荘』など以上3市共通） ⑤ 過去の認定状況 平成27年度は83件申請のうち18件認定、平成28年度は67件申請のうち19件認定。現在、37件が認定され、文化庁では東京オリンピック2020までに100件程度の認定を計画。現在、山口県内の認定は0件。
5	出 席 者	
6	問 い 合 わ せ	山口市ふるさと創生部文化交流課（担当 古賀、河村、柳井） 山口市亀山町2-1 電話 083-934-2717 萩市まちじゅう博物館推進部文化財保護課（担当 大槻 中村 江村） 萩市大字江向510 電話 0838-25-3299 防府市教育委員会教育部文化財課（担当 貞平 羽鳥） 防府市桑山2丁目1番1号 番号 0835-25-2237